

科目名		英語演習 IB（English Practice IB）							
学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4学年	機械工学科 電気工学科 制御情報工学科	学修	2 単位	必修	講義	通年	90 時間		
担 当 教 員		【常勤】 准教授 浅原 京子							
学 習 到 達 目 標									
科目の到達 目標レベル	世界やビジネス、日常生活等の様々な話題に関する演習問題を通して、総合的な英語運用力を伸ばすことを目標とする。 (1) 英語の説明、会話、図表等から情報を得て、その内容に関する質問に答えることができる。 (2) 教科書のテーマに沿った話題や情報、身近な事柄について、学習した語彙や構文を用いて自分の考えを表現することができる。 (3) TOEICテストの頻出語彙・文法・表現を認識し、TOEIC-IP試験において300点以上のスコアを取得する。								
到達目標 (評価項目)	優れた到達レベルの 目安	良好な到達レベルの 目安		最低限の到達レベルの 目安		未到達レベルの 目安			
到達目標 ①	教科書の文章や音声から正確に情報を得て、内容に関する質問に詳細に答えることができる。	教科書の文章や音声から概要を把握し、内容に関する質問に答えることができる。		ヒントがあれば、教科書の文章や音声から概要を把握し、内容に関する質問に答えることができる。		教科書の文章や音声から概要を把握できず、内容に関する質問に答えることができない。			
到達目標 ②	教科書の話題に関して、自分の考えを例や理由を挙げながら具体的に表現することができる。	教科書の話題に関して、自分の考えを例や理由を交えて短い文章で表現することができる。		教科書の話題に関して、自分の考えを単語の羅列や短い文章で表現することができる。		教科書の話題に関して、自分の考えを表現することができない。			
到達目標 ③	TOEICテストの頻出語彙・文法・表現を認識し、TOEIC-IP試験において350点以上のスコアを取得する。	TOEICテストの頻出語彙・文法・表現を認識し、TOEIC-IP試験において320点以上のスコアを取得する。		TOEICテストの頻出語彙・文法・表現を認識し、TOEIC-IP試験において300点程度のスコアを取得する。		TOEIC-IP試験において300点程度のスコアを取得することができない。			
学習・教育到達目標		G(2)		JABEE基準1(2)		(f)			
達 成 度 評 価（％）									
評価方法 指標と評価割合	中間 試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	課題 発表	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
総合評価割合	35	35	15		15				100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	◎	◎	◎		○				
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】	○	○							
汎用的技能 【情報収集・活用力】					○				
態度・志向性(人間力) 【主体性・自己管理能力】					○				
総合的な学習経験と 創造的思考力 【 】									

関 連 科 目 , 教 科 書 お よ び 補 助 教 材	
関連科目	総合英語I・II、英語演習IA
教科書	『First Time Trainer for the TOEIC TEST』(センゲージラーニング)、『Time Zones 2』(センゲージラーニング)、『TOEICテスト公式プラクティス リスニング編』(国際ビジネスコミュニケーション協会)
補助教材等	配布プリント(演習問題等)、英文法I・IIで使用した英文法参考書、英和辞書
学 習 上 の 留 意 点	
・毎回予習をして授業に臨むこと。配布プリントや辞書、文法参考書を使って復習すること。 ・教科書・ノート・英和辞書を毎回必ず持参すること。 ・小テストの内容と日程は別途指示する。後期は10月のTOEIC(IP)を小テストの範囲に含める(全員受験)。 ・課題の内容と発表・提出期限等は別途指示する。課題には計画的に取組み、提出期限を守ること(態度・志向性の【主体性・自己管理能力】として評価に取り入れる)。	
担 当 教 員 か ら の メ ャ セ ー ジ	
・Practice makes perfect. 語学はスポーツと同じで、学びと練習と思考を積み重ねて身につけるスキルです。続ければ上達し、分かることが増え、面白くなってきます。1日1分でもいいのでトレーニングを続けましょう。 ・Have fun. せっかくだから楽しくやりましょう。お気に入りの英語の歌や本・HP・映画・動画を見ついたり、English Cafe等で英会話を楽しんだり、旅行や語学研修で海外に行ったりして、実際に使い、経験してみましょう。英語で外の世界を知り、自分の世界を広げましょう。 ・Try and get better. TOEICや英検など、資格試験も利用して自分のレベルを測り、力を伸ばしましょう。将来の進路を考えながら、目標のレベルを具体的に設定し、計画的に勉強しましょう。 ・Use common sense. 常識がものをいう。背景知識を少しでも持っている話題の方がぐっと理解しやすくなります。日本語でもいいので、日々の授業や本・新聞等を通して、社会や世界について知り、様々な話題に対応できるように日頃から意識しましょう。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	導入：概要説明 (FT) Unit 5 Meals (Part 3, 4: 不可疑問文)	授業の概要を知る。 各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 1-Unit 1を自習。
2	(FT) Unit 5 Meals (Part 5, 6, 7: 時制)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 1-Unit 2を自習。
3	(TZ) Unit 6 How was your trip? (過去の出来事)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 1-Unit 3を自習。
4	(TZ) Unit 6 How was your trip? (賛成反対、距離と高さ)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 1-Challenge 1を自習。
5	(FT) Unit 6 Communication (Part 1, 2, 3 受動態、分詞)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 2-Unit 4を自習。
6	(FT) Unit 6 Communication (Part 4, 5, 6 受動態、分詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 2-Unit 5を自習。
7	Review	既習事項を振り返り、総復習する。	中間試験の準備
8	中間試験		
9	試験返却・振り返り (FT) Unit 6 Communication (Part 7 受動態、分詞)	中間試験で間違った箇所や苦手な箇所を復習する。各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 6を自習。
10	(TZ) Unit 7 Is there any ice cream? (場所、存在)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 7を自習。
11	(TZ) Unit 7 Is there any ice cream? (台所用品)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 8を自習。
12	(FT) Unit 7 Fun (Part 1, 2, 3, 4 提案・勧誘・依頼)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 2-Challenge 2を自習
13	(FT) Unit 7 Fun (Part 5, 6, 7 動名詞と不定詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
14	Review	既習事項を振り返り、総復習する。	期末試験の準備
	期末試験		
15	試験返却・振り返り 前期のまとめ	期末試験で間違った箇所や苦手な項目を復習する。夏休みと後期の英語学習について目標を立てる。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	(T)Unit 8 Office Work (Part 1, 2, 3 助動詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
17	(T)Unit 8 Office Work (Part 4, 5, 6, 7 助動詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit 9Aを自習。
18	(TZ) Unit 10 You should go to the doctor. (助言)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit9BCを自習。
19	(TZ) Unit 10 You should go to the doctor. (動詞、家具)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit 10Aを自習。
20	(T)Unit 9 Meeting (Part 1, 2 比較)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit10BCを自習。
21	(T)Unit 9 Meeting (Part 3, 4 比較)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit 11Aを自習。
22	(T)Unit 9 Meeting (Part 5, 6, 7 比較)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。公式プラクティスPart 3-Unit 11BCを自習。
23	Review	既習事項を振り返り、総復習する。	中間試験の準備
24	中間試験		
25	(TZ) Unit 11 Are you going to sign up? (計画)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 12を自習。
26	(TZ) Unit 11 Are you going to sign up? (動詞句、時間)	4技能を用いる演習問題を通して、内容に関する質問に答えたり、学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 13を自習。
27	(T)Unit 10: Travel (Part 1, 2, 3, 4 前置詞と接続詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 14を自習。
28	(T)Unit 10: Travel (Part5, 6, 7 前置詞と接続詞)	各パートの内容・文法・重要語句を理解し、内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Challenge 4を自習。
29	Review	既習事項を振り返り、総復習する。	期末試験の準備
	期末試験		
30	試験返却・振り返り 後期のまとめ 授業改善アンケートの実施	期末試験で間違った箇所や苦手な項目を復習する。学習事項のまとめを行う。	
総 学 習 時 間 数			90 時間
講 義			60 時間
自学自習			30 時間